

# プロセス指標の意味と活用

	意味	高 値	低 値
がん検診 受診率	検診を受けるべき対象者が 実際に検診を受けたか	・高いほうが望ましい	・対象者を把握していない ・受診勧奨が不十分 ・検診の提供体制が不十分
要精検率	精密検査の対象者が適切に 絞られているか	・受診者が有病率の高い集団に偏っている ・偽陽性が多い	・受診者が有病率の低い集団に偏っている ・偽陰性が多い
精検 受診率	要精検者が実際に精密検査を 受診したか	・100%に近いことが理想	・精検受診の有無、結果の未把握が多い ・精検の受診勧奨が不十分 ・精検の提供体制が不十分
精検 未受診率	要精検者が実際に精密検査を 受診したか	・精検の受診勧奨が適切でない ・精検の提供体制が不十分	・0%に近いことが理想
精検 未把握率	精検受診の有無や精検結果が、 適切に把握されたか	・精検受診の有無、結果の未把握が多い	・0%に近いことが理想
がん 発見率	その検診において、適正な頻度で がんを発見できたか	(極端に高い場合) ・受診者が有病率の高い集団に偏っている	・受診者が有病率の低い集団に偏っている ・偽陰性が多い
陽性反応 的中度	その検診において、効率よく がんが発見されたか	(極端に高い場合) ・受診者が有病率の高い集団に偏っている	・受診者が有病率の低い集団に偏っている ・偽陰性が多い

\* 胃内視鏡の許容値・目標値は2019.4時点で作成されていない

# プロセス指標の目標値とがん種別許容値

	目標値	胃(X線)	肺	大腸	子宮頸	乳
がん検診 受診率	50% 以上	-	-	-	-	-
要精検率	-	11.00% 以下	3.00% 以下	7.00% 以下	1.40% 以下	11.00% 以下
精検受診率	90% 以上	70% 以上				80% 以上
精検 未受診率	5% 以下	20% 以下				10% 以下
精検 未把握率	5% 以下	10% 以下				
がん 発見率	-	0.11% 以上	0.03% 以上	0.13% 以上	0.05% 以上	0.23% 以上
陽性反応 的中度	-	1.00% 以上	1.30% 以上	1.90% 以上	4.00% 以上	2.50% 以上

\* 胃内視鏡の許容値・目標値は2019.4時点で作成されていない